

令和8年6月7日

先ほど12時からですが、県庁内で本日の夕刻から、午後から、三重県内で大雨が降る可能性があるということで対策本部（正しくは、「連絡会議」）を開催をいたしました。その中で、気象庁からの情報ということでありまして、台風6号の大雨の影響で地盤がかなり緩んでいるということでありまして、今後少しの雨でも土砂災害の危険度が高まるおそれがあるという報告がなされています。雨の予想ですが、本日の午後から激しい雨が降る可能性があって、明日の明け方にかけて大雨となるところがあるということで、北中部では120ミリ、そして南部では200ミリの降雨が予想されているところがあります。既に台風6号による被害が出ているところもありまして、道路の土砂崩落が2件、路肩の崩落、これは道路が崩れていくことですが、土砂崩落というのは道路に土砂が落ちてくることですね。それが2件。そして路肩が崩落しているところが1件。さらに河川で言いますと護岸決壊ですね。河川の堤防、これが水によってえぐられているところが4件既にありますし、それから土砂災害、これは熊野市と四日市市でありますけれども、がけ崩れが起きているところが2件あるということでありまして、この土砂崩落などがさらに進む可能性もありますし、新たな場所ではがけ崩れなどが起きる可能性があるということで、県民の皆さんにご注意をお願いしたいということです。大きな台風6号、これでだいぶ土壌に水を含んでおるということでありまして、少しの雨でも土砂災害の危険性が高まるおそれがあります。今後、各自治体から避難の指示などが出る可能性がありますので、こういった危険なところがあるかということを事前に注意しておいていただきたいということ。それから、川が増水をします。また、山の斜面、先ほども申し上げましたように水分を含んでいますので、通常時よりもがけ崩れが起りやすくなります。危険な場所には近づかないようにしていただきたいと思っております。一人一人が命を守る行動をとっていただきたいということです。もう一度申し上げますけれども、今日の午後から明日の朝にかけて、三重県内南部を中心に大雨が降る可能性があります。北部も雨になっております。台風6号で地盤が緩んでおりますので、崖崩れなどが起りやすくなっています。ご注意をお願いしたいと思います。

私からは以上です。